



講演するナンシー・ワイ
ルヘルム・モーテン市長。

藤巻進町長が「ワイスター」
演を行った。
妹井沢町は7月30日、「さわやか軽井沢交流会」を軽井沢
アイスパークで開いた。町民と別荘滞在者の交流の場として毎夏開催し、今年で5回目。妹井沢が保健休養地として発展を始めて130周年を迎えることを記念して、姉妹都市であるカナダ国ウイグルー市のナンシー・ワイルヘルム・モーテン市長が来日。町長との対談と、「世界的リゾートワイスター」と題した講演を行った。

長野ワインの魅力を軽井沢から発信 駅構内にワインバーがオープン

7月30日にしなの鉄道軽井沢駅構内にワインバー「オーデパール」がオープンした。29日にはレセプションが行われ、関係者ら約30名が参加した。

飲食店として使われていた建物を改修し、「軽井沢ワインポータル」が運営。玉村豊男さんと同社代表取締役の堀内勉さんが、長野県ワインのプロモーション拠点として構想した。堀内さんは「新幹線やしなの鉄道の利用者が、電車に乗る前に軽井沢のワインを楽しんでくれれば。ヴィラデストを始めとする千曲川ワインバーなど、ワインに関する場所と協力し、点から線、そして面へつなげていきたい」と期待を込めた。

県内のワイナリーで造られたワイン約45種が揃う。グラスワイン(500円~)の他に、電車や新幹線で味わってほしいと、200ccのペットボトルでの持ち帰りも用意。料理は霧下野菜を使ったサラダやサンドイッチを提供する。



店内は16席、旧信越線のホームだった場所はテラス席として活用し、ペット連れで利用できる。10時から22時まで営業、10月末では無休予定。

市のあるブリティッシュ・コロンビア州は林業が盛ん。長野県として、森林事業でも連携できれば」とすると、「林業については何世紀に渡るノウハウがある。知識や情報を交換できれば」と意欲をみせた。

ワイスター市長は市政について説明。多くの人がウイスターを訪れる理由のひとつに豊かな自然を挙げ、住民と野生動物の共生を目指す取り組み「ベアスマートコミュニティ」や、建物エリアの制限、厳格な建築ガイドラインなど環境保全活動について紹介した。リゾート地であり、オリンピック開催地となつたことなど共通点が多いことを挙げ、「これからも互いに学び合えれば」と話した。

ワイスター市長が講演、町長と対談
さわやか軽井沢交流会開催

NEWS DIGEST

■ バス転落事故から半年、多くのひとが献花に

学生ら15人が亡くなったスキーツアーバス転落事故から半年を迎えた7月15日、献花台のある現場には多くの人が足を運び、犠牲者の冥福を祈った。午前11時、軽井沢安全協会の7人は花束を持って訪れ手を合わせた。依田寿男会長は「真相を究明して頂いて、二度とこのような悲惨な事故が起こらないように祈るのみ」と話した。



■ 100年目のテニス大会開催 コートに歓声響く

100年目を迎えた軽井沢国際テニストーナメント(一般財団法人軽井沢会主催)が7月30日から9日間にわたって旧軽井沢の軽井沢会テニスコートで行われた。今年から70才以上の男子ダブルスが正式種目となり、60才以上の男女ダブルスと70才以上の女子ダブルスも新たに設けられた。今年は887名のエントリーがあり、連日熱戦が繰り広げられた。また同期間には、100年記念として軽井沢やテニスの歴史を振り返る展示「軽ト100年の歩み」が軽井沢会集会堂で開催された。

■ 消防団、夏の夜警特別パトロール出発式

軽井沢町消防団は8月1日、夏期夜警特別パトロールの出発式を開き、藤巻進町長、井出純彦軽井沢警察署長が激励に訪れた。防火、防犯のため、28日まで12に分けた地区ごとに見回りをし、機材の点検にも努める。別荘客らの滞在で人口が普段の数倍に増える軽井沢では10数年前から、冬だけでなく夏の夜警も実施している。



■ 白糸ハイランドウェイで土砂崩れ、一部通行規制

有料道路「白糸ハイランドウェイ」の、旧三笠ホテル駐車場から北へ約15kmの地点で8月2日朝方、土砂崩れが起き、約10mの道幅のうち3.5mが崩落した。4日現在、三笠方面

からの通行は規制されているが、峰の茶屋方面からは、白糸の滝、竜返しの滝まで折り返し通行できる。担当者は、「1週間以内には応急復旧し、片側交互通行できるまでにしたい」と話した。軽井沢では2日8時台、1時間で12.0mmの降水があった。



てほしい」と代表の桑田慎也さんは話す。ケラ池は11月からスケートリンクとして利用できる。

カル・カフェ コーヒー500円~
9:30~17:00 無休
TEL0267-45-7777 (ピッキオ)



ピッキオのビジターセンター 移転リニューアルオープン

野生動植物の調査やクマの保護管理を行っているピッキオのビジターセンターが、8月1日、野鳥の森の入口付近、「ケラ(キツツキの異名)池」と命名された池の畔に移転オープンした。センター内にはイカル・カフェも併設。池の周囲には木道が設置され、これによりハルニレテラスから野鳥の森まで遊歩道が貫通した。

ケラ池は昭和26年に作られた人工池で、これまで森のスケートリンクとして親しまれていた。今回の造成では、人工池を覆っていた防水シートを取り除き、石や植物で護岸工事を施したり、冬でも凍らない水路池を作るなど、生物がより棲息しやすい環境に整備した。「生物との出会いが広がり、知りたいと思う気持ちを刺激できる場所になっ



てほしい」と代表の桑田慎也さんは話す。ケラ池は11月からスケートリンクとして利用できる。

カル・カフェ コーヒー500円~
9:30~17:00 無休
TEL0267-45-7777 (ピッキオ)

レッスン付き
1セット
2,000円
[40分]

レッスンなし
1セット
1,000円
[40分]

ティーチングプロ
ガスイングの悩み
を解決します。

八十二銀行中軽井沢支店前
メガネのコミヤマ1F

KIDS 軽井沢インドアゴルフスクール 0267-44-3227

〒389-0112軽井沢町中軽井沢6-5 営業時間 8:30~20:30 定休日 木曜日 レッスン会員も募集中!

ゴルフシュミレーター
で遊びながら
本格フリージング料理や
お酒が楽しめる

5人で
利用すれば
1人1,000円!
1プレー 60分 5,000円
最大6人まで

ゲーム感覚で楽しむ
本格ゴルフシュミレーター

Bar SKY ゴルフBar SKY 0267-44-3227
営/10:00~ 休/木曜日

〒389-0112軽井沢町中軽井沢6-5 八十二銀行中軽井沢支店前 メガネのコミヤマ2F